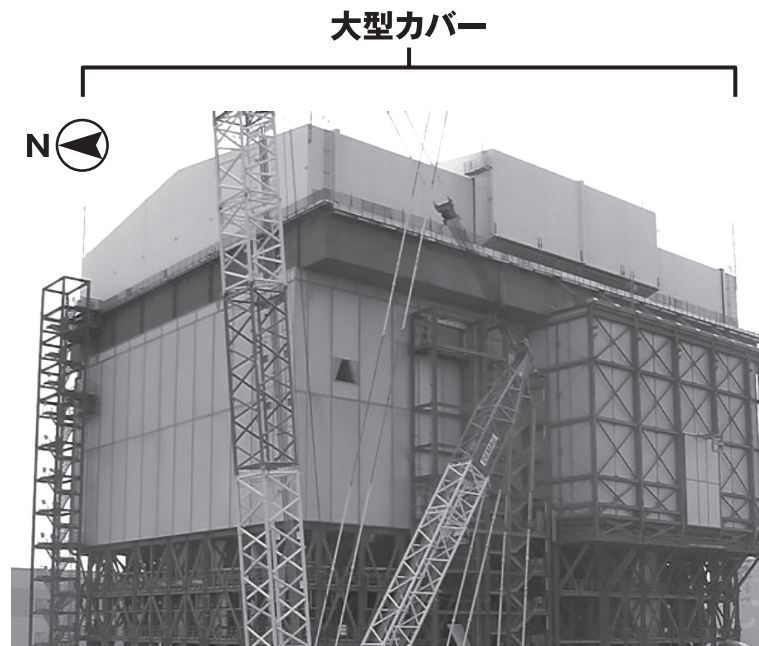


福島第一原子力発電所の廃炉の現状と取組みをお伝えします Vol.58

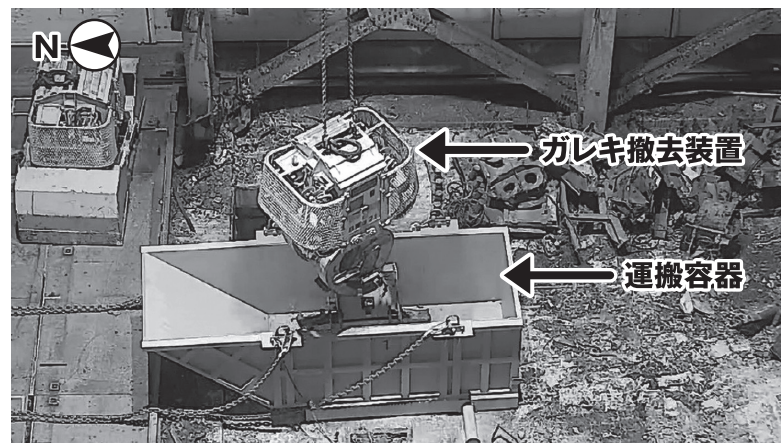
福島第一原子力発電所の放射性物質によるリスクを継続的に低減する「廃炉・汚染水・処理水対策」の取組みについてお知らせします。「復興と廃炉の両立」に向けて、廃炉を安全かつ着実に進めてまいります。

1号機の使用済燃料プールから燃料を取り出すため、原子炉建屋最上階のガレキ撤去作業を6月から実施しています。当該作業は、原子炉建屋を覆う大型カバーの中で行うなど、放射性物質を周辺に飛散させないよう万全の体制で進めています。



大型カバーを設置した1号機原子炉建屋

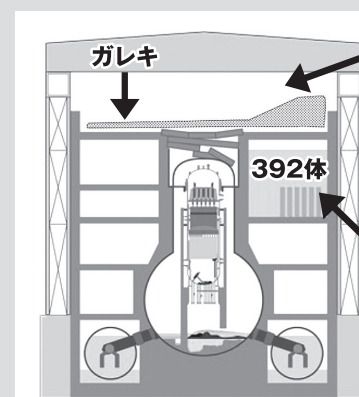
大型カバー内でのガレキ撤去開始時の様子



〈安全対策〉

- ▶撤去にあたっては放射線モニターでダスト濃度を監視しています。
- ▶ダスト濃度が上がった場合は、すぐに作業を中断し、ダストの飛散を抑制するため散水を行うなど、安全を最優先に進めます。

【1号機 使用済燃料プールからの燃料取り出し工程】



原子炉建屋最上階 (オペレーティングフロア)

- ▶オペレーティングフロアには事故当時のガレキが積み重なっており、使用済燃料プールから燃料を取り出す前に、ガレキを撤去する必要があります。

使用済燃料プール

- ▶1号機の使用済燃料プールには392体の燃料が格納されています。
- ▶燃料の取り出しは、2027~2028年度に着手する予定です。



1号機使用済燃料プールからの燃料取り出しについてはこちらをご覧ください
▶[1号機使用済燃料プールからの燃料取り出し]
<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/removal/unit1/index-j.html>



1号機燃料取り出しに向けた工事の進捗についてはこちらをご覧ください
▶[プール燃料取り出しの進捗について]
https://www.tepco.co.jp/decommission/information/committee/roadmap_progress/pdf/2026/d260730_26-j.pdf

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
〒979-1301 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22